



# 宮田中だより 2022年1月号



+3

電話 045-331-5288

## 新しい年を迎えました

校長 村井 法泰

横浜港から響いてくる新年を祝う花火の音と汽笛を聞きながら、令和4年(2022年)を迎えました。今年が皆様にとって素晴らしい1年となりますよう、お祈り申し上げます。

令和4年も、新型コロナウイルスの感染拡大は、再び予断を許さぬ状況となりました。学校では、引き続き感染予防に努めていきたいと思っております。引き続き、ご家庭での協力をお願いいたします。

昨年4月から、中学校でも新しい学習指導要領(※①)に基づく教育課程(※②)が実施されました。しかし新型コロナウイルス感染拡大のため、教育活動には大きな制限が加えられ、ついに夏休み明けには分散登校を余儀なくされました。

この間、2019年度からの5か年計画だったGIGAスクール構想を前倒して導入したり、授業時数や学習内容の柔軟化をはかったりと、子どもたちの学びを絶やささないような施策が取られてきました。学校現場も試行錯誤をしながら、子どもたちの学校生活を少しでもより良いものにしていきたいと考えています。

現在の学校現場では、授業などで子どもたちの学びを考える際に、「資質・能力」という言葉を多く用いています。従来の「学力」にあたります。これは、学校で育てる力を、より大きな視点で捉え直していると考えられます。小・中・高で共通の考え方です。ただ、「学力」という言葉では、単にテストで高得点を取ることを目標とするイメージに囚われがちだったのは事実です。しかし従来の「知識」だけでは、これからの予測不能な、複雑で変化の激しい社会を生き抜いていくことは困難です。

子どもたちは、人生をより豊かに生きる素地を養うために学校に来ます。そして、将来自分がどのような状況に置かれたとしても、自らの力で未来を切り拓いていかなければなりません。そのためには、学校で育成された力を、将来にわたって活用できるものとする必要があります。それが、「資質・能力」となります。

例えば「感染防止・予防」に当てはめてみると、「ソーシャル・ディスタンス」という知識を、単に「2m離れる」と覚えるのではなく、「マスクをしての会話」「適切な声のボリューム」「相手とのコミュニケーション」と発展させて考え、「相手とよい関係を築こう」という心もちながら生活できる力とすることが、「資質・能力」と言えます。

我々教師にも、意識の大きな転換が迫られています。教師は、「資質・能力」を次の3つの柱で育てていかなければなりません。

- ① 何を理解しているか、何ができるか
- ② 理解していること、できることをどう使うか
- ③ どのように社会・世界と関わり、学びを生かしてよりよい人生を送るか

「自分の授業をどのようなものにするか」「子ども達が過ごしやすく、教職員が働きやすくするために、学校の組織をどう改善していくか」等を考えながら、各学校で「教育課程」が作成されました。「教育課程」は、校長一人の力だけではなく、職員一人ひとりが自分事として作り上げていかなければなりません。同様に教師は生徒達にも、与えられたことをこなすだけではなく、自分たちで話し合いを深め、仲間や先生たちとしっかり意見の交換をしながら自分を高めるような、指導・支援を行わなければならないと思います。「教育課程」とは、これらの積み重ねがあってはじめて作りあげることができるものです。「自分たちの学校は自分たちでつくる」教職員も生徒も、たとえ厳しい状況となってもこの気持ちで学校生活を送れるよう、工夫を重ね、努力していきたいと思っております。

本年が皆様にとって実り豊かな一年となることをお祈り申し上げます。

※①学習指導要領・・・全国のどの地域で教育を受けても、一定の水準の教育を受けられるようにするため、文部科学省では、学校教育法等に基づき、各学校で教育課程(カリキュラム)を編成する際の基準を定めています。これを「学習指導要領」といいます。「学習指導要領」では、小学校、中学校、高等学校等ごとに、それぞれの教科等の目標や大まかな教育内容を定めています。

※②教育課程・・・学校の教育目標(どんな生徒を育てたいか)を達成するため、学校の教育計画を組織し、授業時数を決定するものです。「学習指導要領並びに教育委員会が定める基準により、学校長が編成する」こととなっています。

1月		メモ	授業日数		完全下校時刻		◆ 文化祭展示部門
日	曜	備考	昼食	行事内容	生徒会	備考	
			16日		5校時 16:45 6校時 17:00		個別面談期間中の展示見学、ありがとうございました。 授業や部活動での作品や動画発表を行いました。
1	土			元日			<b>文化祭 校長賞</b>
2	日						3-3 渡部陽斗 理科自由研究 「パスタブリッジを用いた強い構造の研究」
3	月						3-1 渡部瑞己 理科自由研究 「力のつり合いの研究～パスタを用いた橋の模型の作製～」
4	火			閉庁日			2-3 鈴木美紅 社会科【身近な地域の調査】「地域の防災調査報告書を作成しよう!」
5	水			閉庁日			2-1 田中理久 理科自由研究 「麺はどのくらいひるのか」
6	木						1-2 濱田和之進 理科自由研究 「生分解性プラスチックの作成と考察」
7	金	式	○	始業式			<b>PTA賞</b>
8	土						1-2 増田 佳音 美術 銘々皿「富士山」
9	日						1-2 山田 優月 美術 銘々皿「春の蝶」
10	月			成人の日			2-1 植木 彩葉 美術 粘土の和菓子「たこ焼き」
11	火		○	教育相談			2-2 植村 李音 美術 粘土の和菓子「夏入り水風船」
12	水		○	教育相談		体操着販売	2-3 日吉 里菜 美術 消しゴム判子の手ぬぐい「夏の宇宙」
13	木		○	教育相談			3-2 林 遥斗 美術 篆刻「剣」
14	金		○	教育相談			3-3 石川 真悠 美術 自画像
15	土						3-5 香西 海佳 切り絵「親子の何気ない一日」
16	日						3-5 黒岩 冬佳 切り絵「ミッキーの仲間たち」
17	月	集会	○		専門委員会 選挙管理委員会	SC	<b>PTA団体賞</b>
18	火		○	個別級合同 学芸会	文化祭実行委員会		美術部「再生」季節と奇跡の出会い 吹奏楽部「文化祭 演奏」
19	水		○				シンガーソングライター部「文化祭 演奏」
20	木		○	1年交通安全 教室 2年校外学習	学年代表委員会 (1・3年)		○文化祭ポスターコンクール最優秀賞 3年I組 田村 紗彩
21	金		○		2年学年代表委員会		<b>◆令和4年度生徒会役員が決まりました</b>
22	土						会長 武内 杏 寿 (二年四組)
23	日						本部役員 飯田 小雪 (二年一組)
24	月		○			SC(PMのみ)	本部役員 岩崎 千代子 (二年一組)
25	火		○			完全下校14:35	本部役員 山森 美穂 (二年一組)
26	水		○			体操着販売	本部役員 濱田 和之進 (一年二組)
27	木	※	12:30			完全下校14:10	本部役員 三浦 杏菜 (一年三組)
28	金		○			完全下校14:35	本部役員 森元 琴音 (一年三組)
29	土						生徒会企画「未成年の主張」も実施し、盛り上がりました。宮田中を 元気にする企画を今後も楽しみにしています。
30	日						
31	月		○		評議会	SC	



※ 年明けから新型コロナウイルス感染者の数が増加しています。再度、三密を避ける、手洗い・マスク・うがいなどの対策を学校でも気をつけていきますが、各ご家庭におかれましても引き続き感染症対策をよろしく願いいたします。